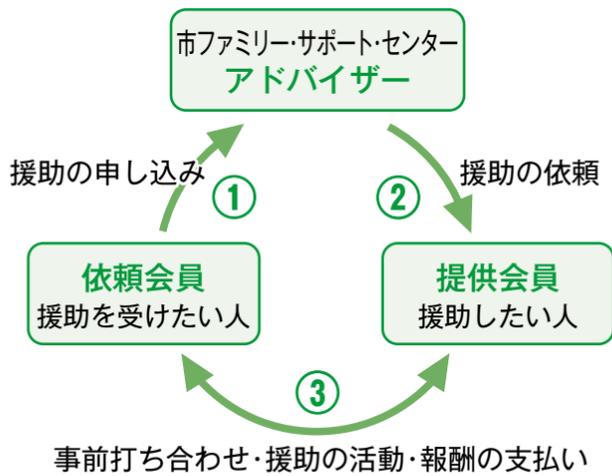




保育施設から迎えた子どもたちを自宅で預かる

ファミリー・サポート・センターの仕組み



愛TV 8/1~

提供会員を募集

地域で育児の手伝いをしていただける提供会員を募集します。

《対象》市内在住で子どもの一時的な預かりや、保育施設への送迎などができ、講習会を受講できる方。

☑子育て支援センターや公民館にある申込書と写真2枚を、8月25日までに直接ファミサポ事務局☎225-2933へ。



講習会

《日時》9月13日 9時45分～16時45分
14日 9時30分～17時

《場所》あつぎ市民交流プラザ
※託児あり（1歳以上5人。8月25日までに要予約。先着順）



詳細はこちら

援助を受けたい方は依頼会員の登録を

《対象》市内在住で生後3カ月～小学6年生の保護者

☑子育て支援センターや公民館にある申込書と保護者の写真2枚を、直接ファミサポ事務局☎225-2933へ。

妊産婦を支援

ほっとタイムサポーター

《対象》市内在住で、昼間に育児・家事を支援する家族がいない妊産婦のうち①医師から安静が必要と診断された妊婦②出産後6カ月（多胎出産は1年）以内のいずれかに該当する方

《利用時間》

9～17時のうち2時間（1日1回まで）

- ・出産した方に2時間分の無料券を配布
- ・利用料金の3分の1を市が助成



詳細はこちら

Zoom Up

地域全体で子育て世帯を支える ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター（以下ファミサポ）は、子どもの預かりや送迎などで子育て世帯を支える仕組みです。子育てしやすいまちであり続けるよう、会員登録し育児をサポートしませんか。

子育て支援の輪を広げる

ファミサポは、仕事と子育ての両立を後押しするため、1994年から全国的に始まった取り組みです。現在でも、地域で子育て世帯を支える手段の一つとして、大切な役割を担っています。市内では、子育て支援センターがアドバイザーとなり、援助を受けた人、サポートしたい人をつないでいきます（左図参照）。

市内では昨年、ファミサポを通じて約3200件を超える援助が実施されました。最も多かったのは、習い事への送迎で630件。保育所・幼稚園、学童保育への迎えなどの援助を希望する子育て世帯も増えています。こうした支援の希望に応えているのが「提供会員」の皆さんです。4月時点で約330人が登録し、市内全域で活動しています。

提供会員に登録し17年目になる坂口真美さん（長谷）は「私の子どももたくさんの方のサポートを受けてきたので、何か恩返ししたいと思いはじめた。預かる子どもたちはみんなかわい

安心して育児ができる環境を

し、保護者の皆さんの力になれていると感じるとうれしい。できるだけ長く続けていきたい」と話します。

市では、援助の希望を多くかなえられるよう、受け皿となる提供会員を募集（左欄参照）。地域の皆さんの協力を得ながら、子育てしやすい環境を整えています。

市では、妊産婦を対象に育児を支援する「ほっとタイムサポーター」（左下欄参照）も実施するなど、出産後から切れ目なくサポートできる仕組みを整えています。アミューあつぎにある子育て支援センター「もみじの手」は、年間に延べ6万1000人以上の利用があり、子どもたちや保護者同士が交流しながら、保育士と共に育児の悩みや経験を共有できる場所となっています（下欄参照）。

子どもたちは、まちの未来を担う大切な存在です。子育て世帯を市や地域みんなで支え、安心して子どもを育てられるまちにしていきたいでしょう。

☑子育て支援センター☎225-2922



アミューあつぎ8階にあるサロン室

子育て支援センター「もみじの手」

センターでは、相談やサロン室での交流など、子育てに関わる方をサポートしています。気軽に利用してください。

☑子育て支援センター☎225-2922

講座や移動子育てサロン、出張相談などセンターの取り組みの詳細はこちら▶



◆サロン室

未就学児と保護者が自由に遊べて交流できる場所です。

時間 9～16時

◆育児相談

保育士が、子育ての悩みや疑問、不安などの相談に応じます。

時間 8時30分～17時15分

子育てアドバイザー講習会

地域の子育て支援にボランティアで携わってみませんか。

日時 9月13日 9時45分～16時45分
14日 9時30分～17時

場所 あつぎ市民交流プラザ

内容 子どもとの関わり方を学ぶ

対象 市内在住で子育て支援に携わりたい方20人。託児あり（1歳以上5人。8月25日までに要予約。先着順）。別途保育所実習（半日）が必要。全日程修了者に認定証を交付

☑8月25日までに子育て支援センターへ。



活動は子育て支援センターでの支援など